

保存版

防災ガイドブック

～宮西町地区防災計画～



宮西町自治会自主防災会

宮西町にお住まいの皆様へ

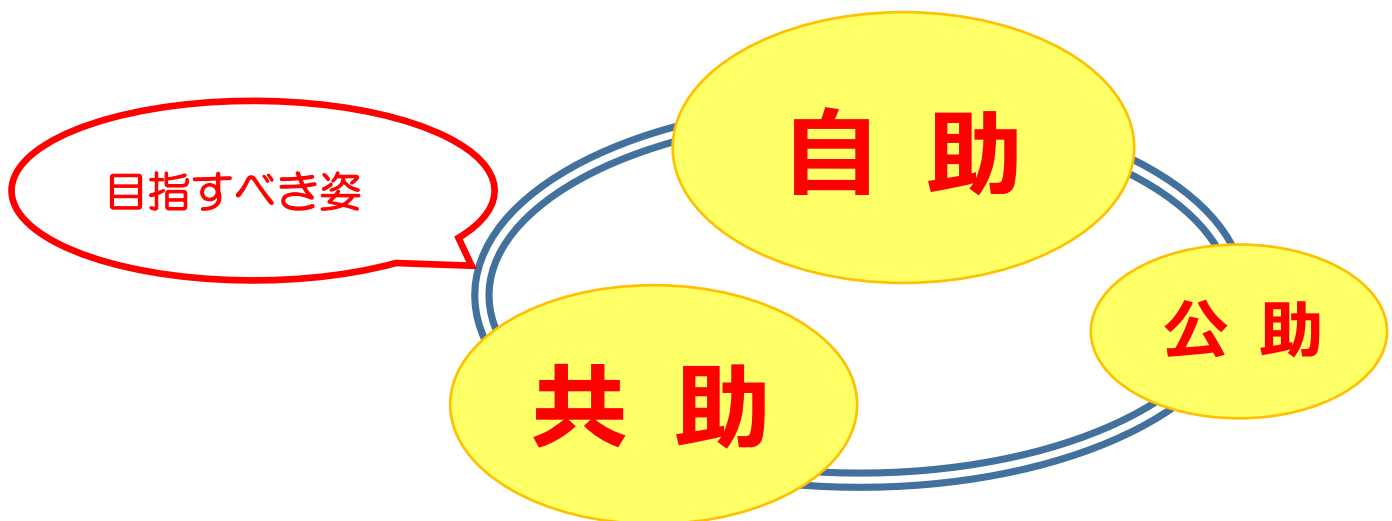
阪神・淡路大震災が発生した時、人々は当たり前のようにご近所の方々のことを気づかい、お互いに助け合っこの大震災を乗り越えました。この震災では、生き埋めや閉じ込められた人の救助の9割以上は、自力又は家族や友人・隣人・通行人などによるもので、大規模災害時には、住民の皆さんの助け合いが必要不可欠なものでした。

そして今、想定外の災害が全国各地で発生し、南海トラフによる大地震も高い確率で発生が予想されています。

大地震等の災害が発生した時、私達の住んでいる宮西町にはどのような危険が予測されるのか、日頃からどのような備えをすべきなのか、災害発生時には自分自身、家族の安全を守るためどのように行動すればよいのか、そして自治会としてどう対応するのか、といった内容をまとめた宮西町自治会版「防災ガイドブック」を作成しました。

この「防災ガイドブック」が、皆様のお役に立てれば幸いです。

令和5年4月



用語解説



自助	災害時に自分と家族を自分で守ること。
共助	地域やコミュニティ単位で助け合うこと。
公助	公的機関による救助・支援のこと。

もくじ

想定される地震・津波について

1. 南海トラフ地震の発生確率・・・・・・・・・・・・・・・・P 1
2. 南海トラフ地震での宮西町の震度想定・・・・・・・・P 1
3. 地震発生時に命を守る基本行動・・・・・・・・・・P 1
4. 南海トラフ地震での宮西町の津波浸水想定・・・・P 2

想定される風水害（雨・風による災害）について

1. 想定最大規模の降雨による夙川の洪水浸水想定・・・・P 3
2. 洪水からの避難行動・・・・・・・・・・・・・・・・P 4
3. 想定最大規模の台風による高潮浸水想定・・・・P 5
4. 高潮からの避難行動・・・・・・・・・・・・・・・・P 6

防災コラム～避難先とタイミングについて～・・・・・・・・P12

日頃の備えについて

1. 家具の転倒防止対策や配置の工夫・・・・・・・・P 8
2. 地震発生時の出火防止対策・・・・・・・・・・P 8
3. 備蓄品の準備・・・・・・・・・・・・・・・・P 9
4. 非常持出品の準備・・・・・・・・・・P10
5. 情報収集手段の確認・・・・・・・・・・P11

あなたの家庭の防災力チェック・・・・・・・・P12

地域の防災活動への参加

1. 宮西町の防災体制・・・・・・・・・・P13
2. 災害時の活動・・・・・・・・・・P13
3. 災害時の安否確認・・・・・・・・・・P15
4. 地域の防災倉庫・・・・・・・・・・P16
5. こんなことまで防災に！？・・・・・・・・P16

マイ避難プラン・いざという時の連絡先・・・・・・・・背表紙

想定される地震・津波について

1. 南海トラフ地震の発生確率

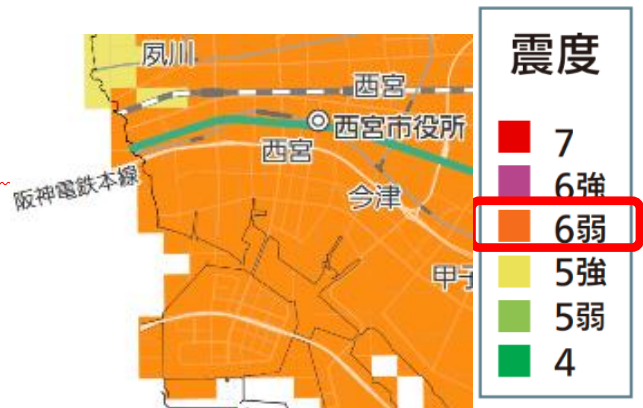
南海トラフ地震とは、日本列島の太平洋沖、「南海トラフ」沿いの広い震源域で発生する地震のことで、概ね100～150年ごとに発生しています。前回の地震から約70年が経過しており、今後30年以内にマグニチュード8以上の地震が発生する確率は、70～80%と予想されています。

2. 南海トラフ地震での宮西町の震度想定

震度6弱が想定されています。

震度6弱の揺れとは？

- 立っていることが困難。
- ドアが開かなくなることがある。
- 固定していない家具の大半が移動又は倒れる。
- 窓ガラスが破損・落下することもある。
- 耐震性の低い木造建物の場合
瓦が落下。
建物が傾いたり倒れることもある。



3. 地震発生時に命を守る基本行動



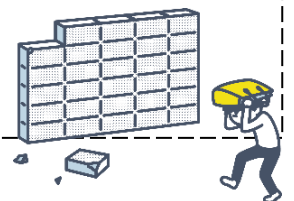
屋内にいる場合

- 大型家具からなるべく離れる。
- 戸やドアを開けて逃げ道を確保。
慌てて外に飛び出さない。
- スリッパ・靴を履き、
ガラス片等によるケガを防止。
- エレベーターは使わない。



屋外にいる場合

- ブロック塀や電柱、自動販売機などから離れる。
- カバンなどで頭を保護し、できるだけ建物から離れる。
- 切れた電線には絶対に触らない。



動画で詳しく学べます！
「3分で分かる2種類の地震」

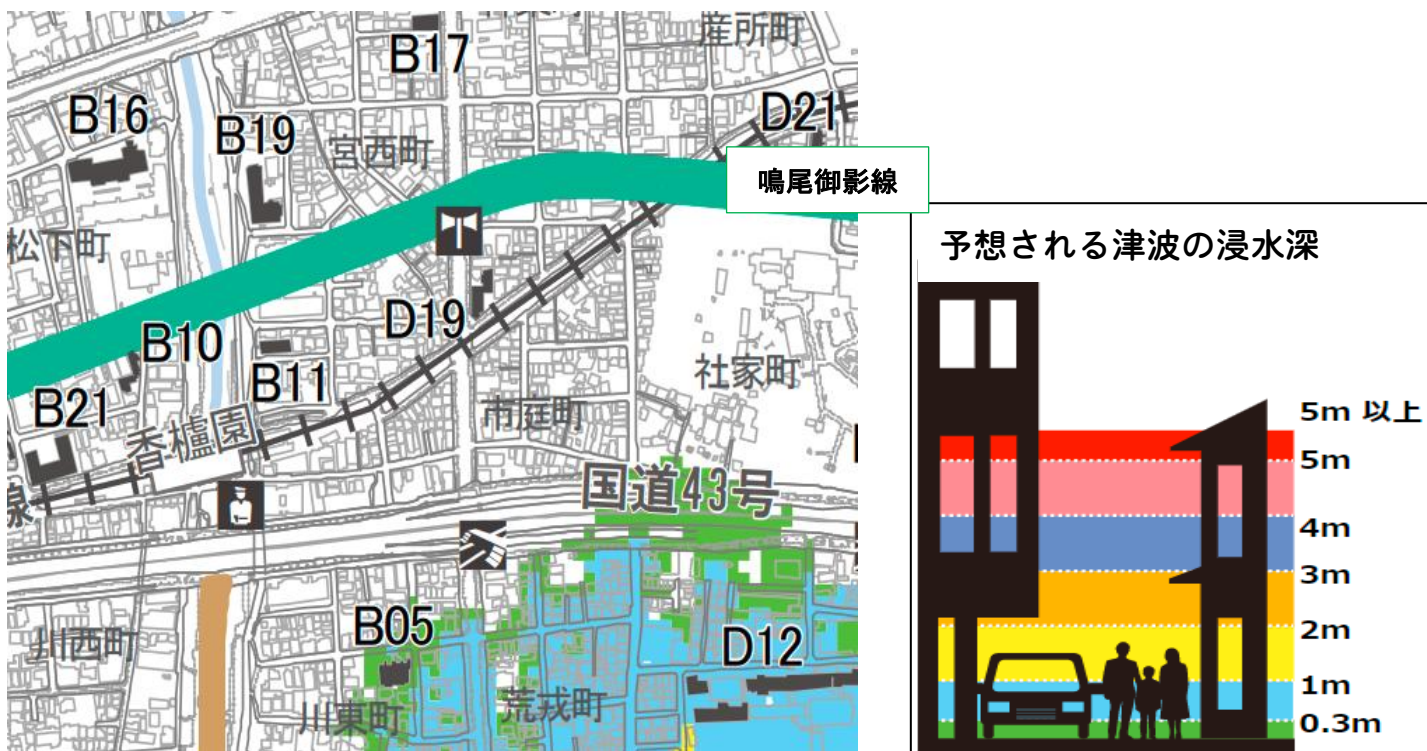


動画で詳しく学べます！
「地震発生から生き延びるコツ」



4.南海トラフ地震での宮西町の津波浸水想定

当地域は、津波の浸水想定はありませんが、念のため西宮市の指針に基づいた津波の避難行動を取れるようにしておきましょう。



西宮市防災マップ 津波ハザードマップ全市域版より抜粋

近くの津波避難ビル

B11	日本福音ルーテル西宮教会
B17	ラ・ベルジュ夙川
B19	ファミリー夙川宮西町
D19	ラ・レジエール広瀬

津波避難ビルは身の安全を守るための**一時的な避難先**となります。また、津波だけではなく、**洪水や高潮からの避難**でも利用できます。(警戒レベル4、避難指示以上)

津波から命を守る3つの津波避難行動

水平避難	鳴尾御影線より北側に避難（既に北側にいる場合は南側に行かない）
垂直避難	鉄筋コンクリート造など、堅牢な建物の3階以上へ（津波避難ビルなど）
自宅等待避	すでに堅牢な建物の3階以上にいる場合は、その場にとどまる

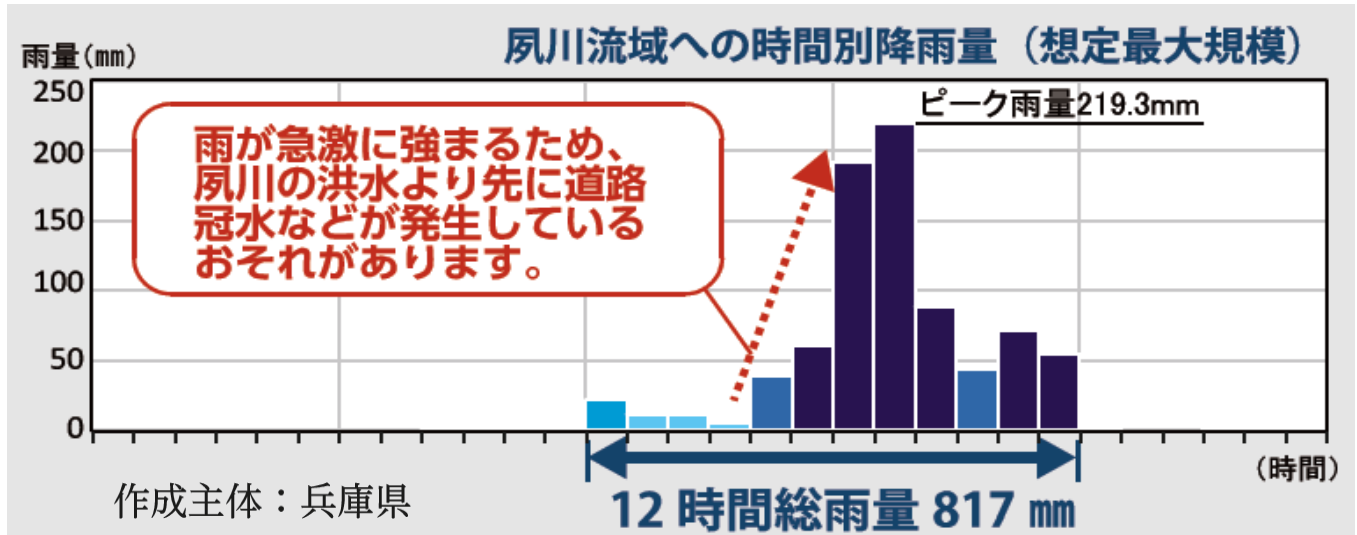
動画で詳しく学べます！
「3分で分かる 津波から命を守る3つの行動」



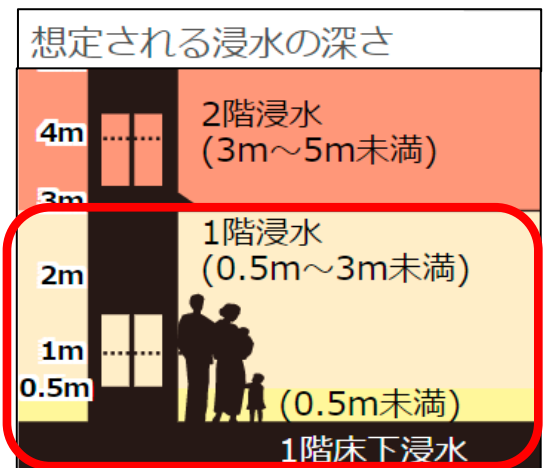
想定される風水害(雨・風による災害)について

1. 想定最大規模の降雨による夙川の洪水浸水想定

夙川流域への極めて急激な大雨(想定最大規模:下図参照)の際に、夙川の洪水が発生する可能性があります。



当地域は広範囲が1階浸水



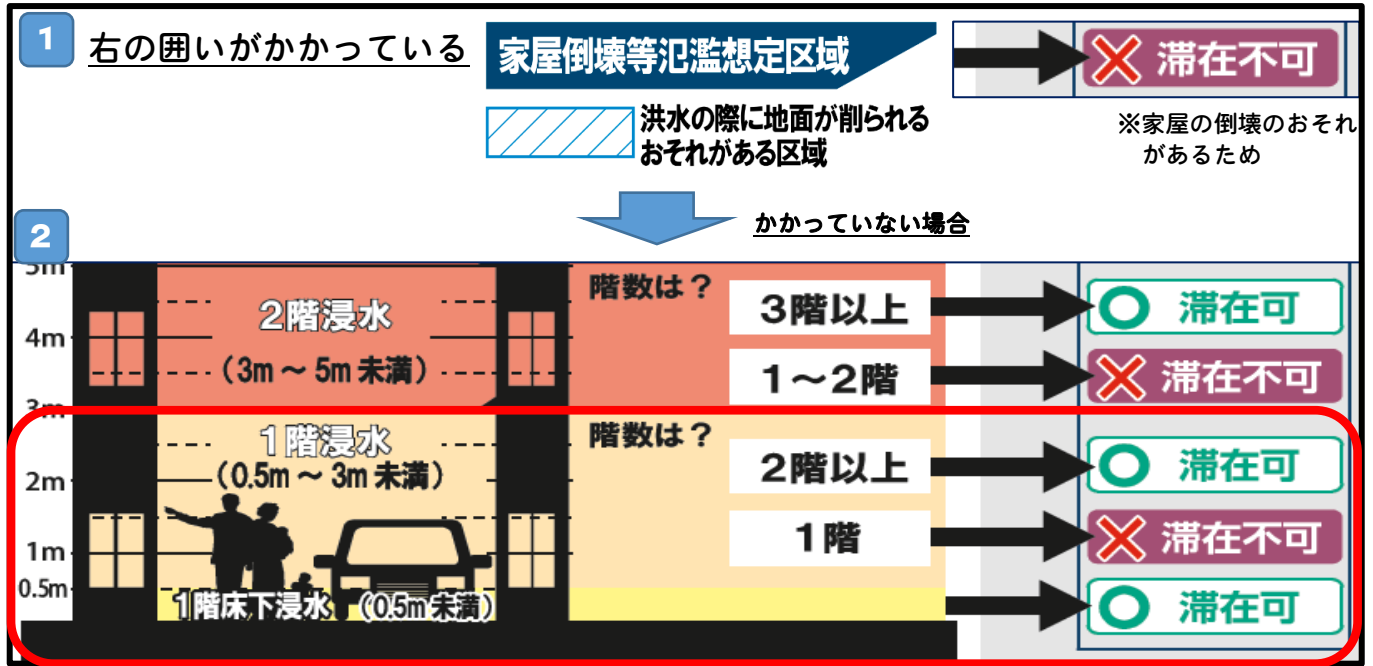
家屋倒壊等氾濫想定区域

洪水の際に地面が削られるおそれがある区域

西宮市防災マップ 夙川ハザードマップより抜粋

2.洪水からの避難行動

避難行動(自宅に留まれるかなど)の判定



宮西町の基本的な避難の考え方 (夙川洪水)

急激な大雨が原因のため、既に外が危険な状態になっている可能性が高く、外出しての移動や避難が危険となります。

- 滞在可なら、「在宅避難」つまり自宅等のなるべく上階に避難。
- 滞在不可なら、最寄りの高い建物(知人宅等)に避難。

避難を助ける情報について

- 災害発生危険が高まった場合、市から避難情報が発令されます。
- 「避難情報」が発令されたら、早めの行動を!

ここまでに行動してください

警戒レベル	警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4	警戒レベル 5
避難情報	早期注意情報	大雨・洪水注意報など	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
みなさんの行動	最新情報に注意	避難行動を確認	危険な場所から高齢者等は避難	危険な場所から全員避難	命の危険直ちに安全確保
	気象庁が発表		市が発令		

※参考：避難情報は災害の種類ごとにされます。当地域は、土砂災害警戒区域等には該当しませんので、土砂災害の避難情報で慌てて避難する必要はありません。

※避難情報等の情報収集手段 → P 1 1 参照

動画で詳しく学べます!
「3分で分かる 避難情報」



3.想定最大規模の台風による高潮浸水想定

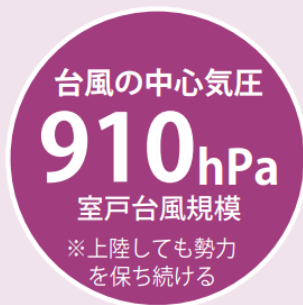
台風や発達した低気圧が接近した際に、高潮が発生する可能性があります。

想定し得る最大規模の台風による高潮について

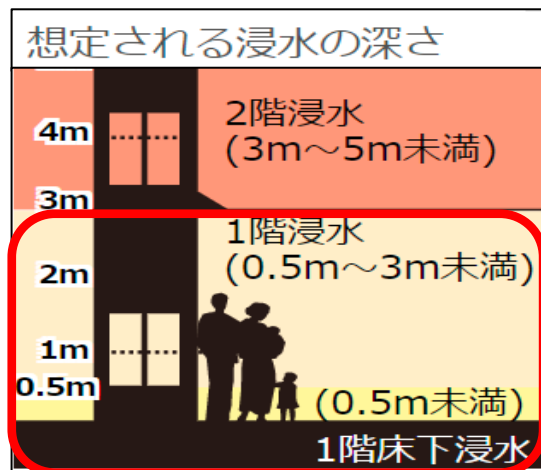
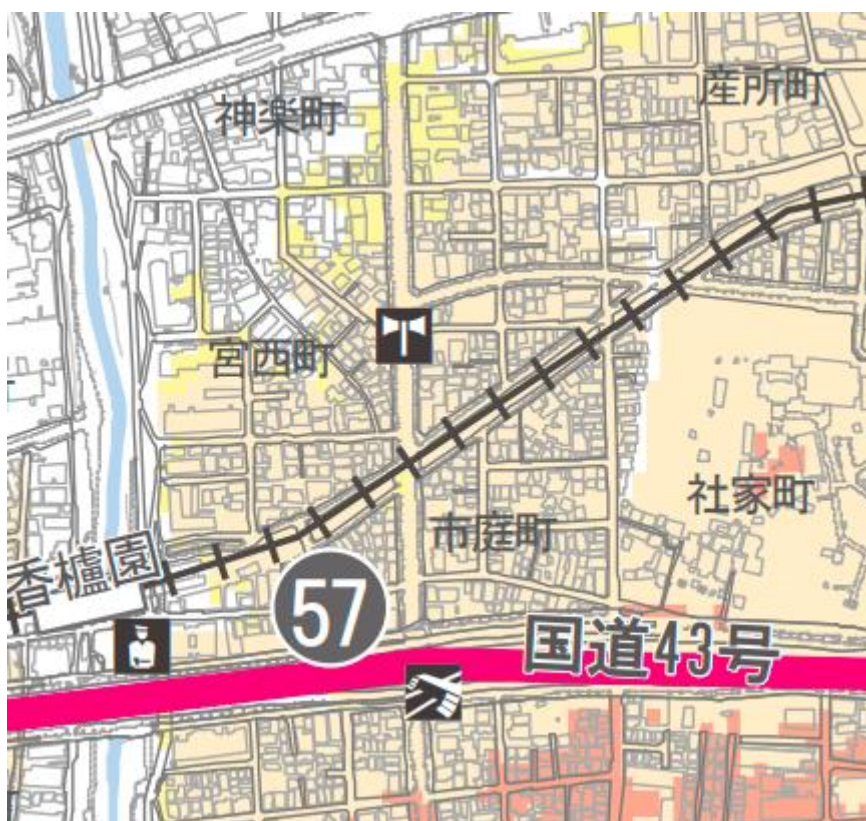
発生確率が500~4000年に1度の台風

想定条件

- 台風規模：日本に上陸した既往最大規模の台風である室戸台風と同等の910hPaとし、上陸しても勢力を保ち続ける。
- 台風の種類：伊勢湾台風と同等の73km/hとし一定のまま移動
- 海岸保全施設や河川管理施設である堤防等は最悪の事態を想定し、潮位(水位)や波が一定に達した段階で破壊する。
- 高潮による海岸からの浸水と同時に、河川からの洪水を考慮。
- 基準潮位：台風期の朔望平均満潮位(T.P.+0.9m)に異常潮位(+0.143m)を加えたT.P.+1.043mとする。



当地域は最大で1階浸水



西宮市防災マップ 高潮ハザードマップより抜粋

高潮の発生要因

高潮は、主に次の3つの要因で発生します。

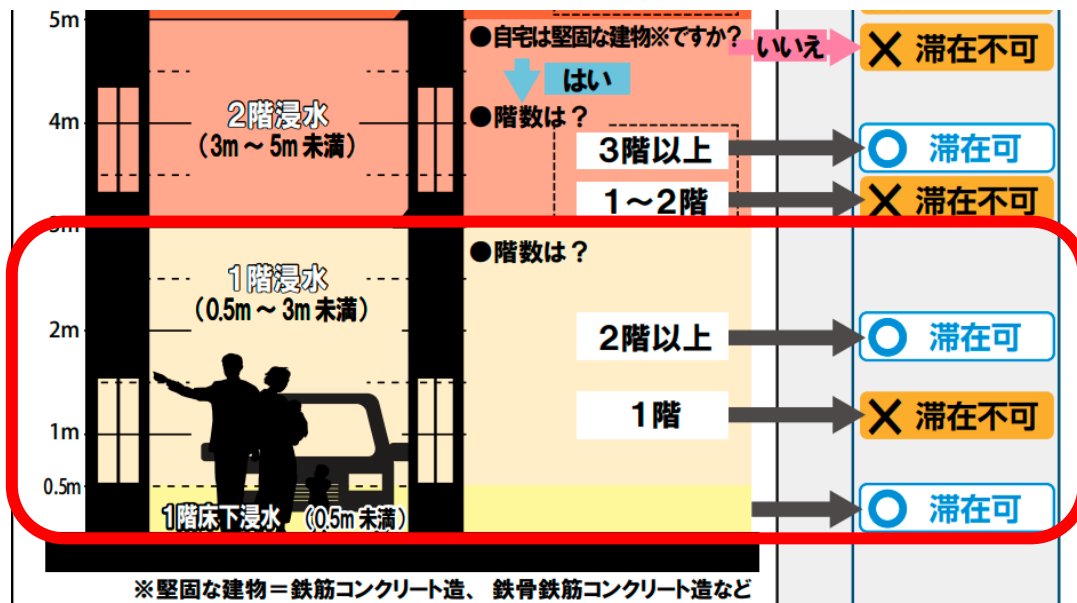
- ① 気圧低下(台風)による海面の上昇
- ② 風で押し寄せる波
- ③ 満潮時間との重なり

その時々状況に応じて高潮の規模は大きく変動します。

台風は、夏から秋ごろにかけて日本に接近しますので、その時期は、最新の台風情報等に注意してください。

4. 高潮からの避難行動

想定し得る最大規模の高潮からの避難方法



宮西町の基本的な避難の考え方（高潮）

- 滞在可であれば、「在宅避難」つまり自宅等のなるべく上階に避難することも可。
- 滞在不可または滞在可でも早めの避難が可能であれば、立ち退き避難。
 - ①早めに浸水想定区域外や、安全を確保できる親戚・知人宅・ホテルへ避難。
 - ②それが難しい場合は、津波避難ビルなどへ避難。

・その時々状況によって高潮の規模は大きく変動します。避難の判断にもつながるので、台風が近づいてきたら最新の情報を取るようにしましょう。

家の周りの安全対策

台風接近時には、強風に対する警戒も必要になります。
 気象情報に注意し、台風接近時には、必要な対策を忘れずに行いましょう。

- ☑ 屋根：めくれたり、壊れていないか確認する！
- ☑ 外壁：亀裂などは早めに補修しておく！
- ☑ 窓ガラス：シャッターや雨戸がちゃんとしまるか確認する！
 なければ、ガラス飛散防止のためカーテンを閉めておく！
 （ガラス飛散防止フィルムを貼っておく）
- ☑ ベランダ：物干し竿など飛びやすいものは室内へ移動する！
- ☑ 側溝・雨どい：ゴミや土砂を取り除き、水はけを良くする！



災害時の「避難」には2種類の意味がある！？



① 身の安全を守るための、一時的な避難

大雨や台風などは、事前にある程度災害の発生を予測することができます。また、大きな地震発生時には、津波が来るかもしれないと予測することもできます。災害の発生が予測され、かつ、自宅では安全を確保することが難しい場合は、一時的に身の安全を守るために自宅以外の安全な場所へ避難する必要があります。

このような避難の際には、命を守ることが最優先です。市の指定避難所も状況に応じて開設されますが、それ以外の次のような避難場所も含めて、素早く避難できる避難先を事前に検討しておくことが大切です。

- 親戚・知人宅・ホテル
- 津波避難ビルなど



② 発災後、避難所生活を送るための避難

地震等の大規模災害が発生し、実際に自宅等に被害が生じ、自宅で生活することが難しい場合は、避難所生活を余儀なくされます。



避難所生活は、期間が長期にわたるため、津波避難ビルなどの、一時避難場所ではなく、市の指定避難所などで過ごすことになります。

※学校等は、津波避難ビルであると同時に市の指定避難所とされている場合がありますので、そういった場合はそのまま避難所生活を送ることができます。

各家庭の状況やタイミングに応じた避難先、避難行動を
日頃から検討しておきましょう！



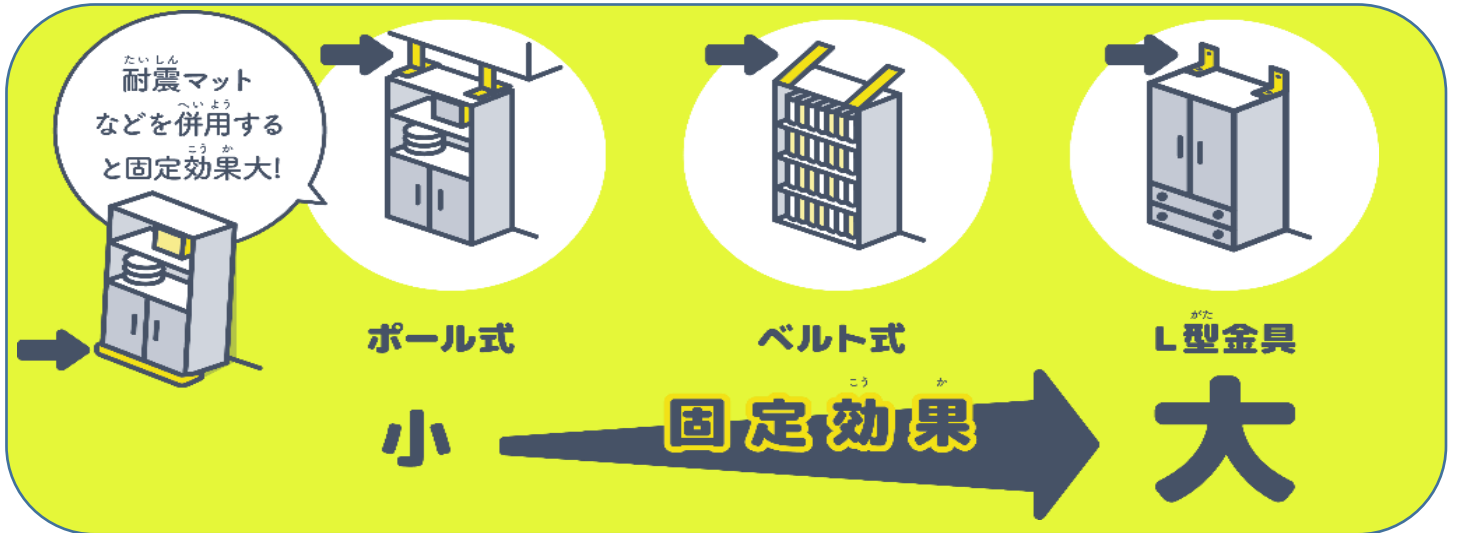
日頃の備えについて



1.家具の転倒防止対策や配置の工夫

動画で詳しく学べます! →

- 地震で大型家具が倒れてくると、大怪我や最悪の場合は命の危険があります。
- 予め、ホームセンター等で器具を購入し、家具を固定しておきましょう。



- 器具の取り付けが難しい場合は、家具を置く向き等だけでも工夫しましょう。



2.地震発生時の出火防止対策

- 地震発生時の火災は被害を何倍にも大きくします。
- 消火器を準備し、使い方を確認しておくなど、準備しておきましょう。
- 立ち退き避難時は、ブレーカーを落としましょう。(通電火災防止)



動画で詳しく学べます!
「消火器の使い方」



3. 備蓄品の準備

●食料と水は、何日分用意すべき？

災害時、支援物資はすぐには行き渡りませんし、ライフラインの寸断も考えられます。食料と飲料水は、**7日分準備**しておくことが推奨されています。

参考～ライフライン復旧の日数

ライフラインが9割程度復旧するまでの日数

(参考：「一般財団法人日本気象協会 HP トクする防災」より)

	阪神淡路大震災 1995年1月17日	東日本大震災 2011年3月11日
電気	2日	6日
水道	37日	24日
ガス	61日	34日



復旧は **電気 > 水道 > ガス**
の順番

備蓄品の一例

品目	備考
食料 (7日分)	インスタント・レトルト食品、缶詰、栄養補助食品、お菓子 など ※他にも、カセットコンロ等の調理器具を備えていれば、 普段食べているほとんどのものが備蓄食になります。
飲料水 (7日分)	大人1人当たり1日3リットル(水だけではなく、野菜ジュース、 スポーツドリンクなど好きな飲み物も込みで)
トイレ用品	トイレ袋、トイレトーパー、汚物保管容器
燃料	カセットコンロ、ガスボンベ、固形燃料、電池 など
その他	モバイルバッテリー、ランタン、懐中電灯、ウェットティッシュ、 ラジオ、毛布、寝袋、食品用ラップフィルム、衛生用品、 ポリタンク(生活用水を入れて備蓄しておく) など

発災から数日は非常食に加え、普段食べているものも食べましょう。

(日持ちしないので、冷蔵庫の中から優先的に)

そのためには、普段食べているものを多めに買っておき、使い切る前に買い足すなどの工夫をして常に7日分の食料を確保しましょう。

※熱源となるカセットコンロも忘れずに備えておきましょう。



※災害時の調理は、節水がポイントです。

災害食レシピはこちらから →

動画で詳しく学べます！
「ポリ袋調理を教えます！」



4.非常持出品の準備

- 立ち退き避難する場合に備えて、非常持出品を準備しましょう。
最低限必要な飲食料、衣類、感染防止品などは必ず持参。
- 非常持出袋を用意して、非常持出品を中に詰めておきましょう。
両手の空くりュックサックなどが便利です。
中身の重さは、成人男性で15kg、成人女性で10kg程度が適当。



非常持出品の例

□飲料水



重くなりすぎないように、最低限
(500mlペットボトル2〜3本程度)

□非常食



食べやすく、
保存期間が長く、
調理せずに食べられるもの

□貴重品



現金(公衆電話用に10円玉)・
通帳の写し・健康保険証の写し・
免許証の写しなど

□救急用品・医療品 感染防止品



消毒薬・包帯・三角巾
マスク・体温計・スリッパなど

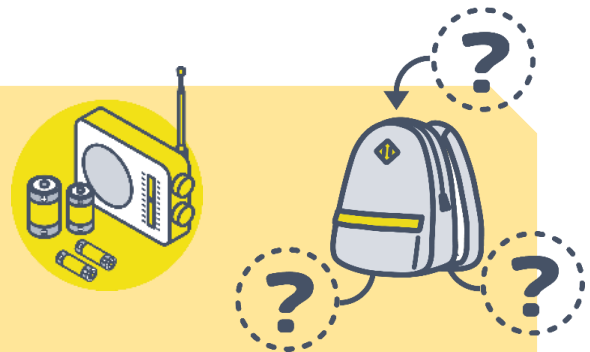
その他

- | | | |
|---|--------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ホイッスル(笛) | <input type="checkbox"/> ヘルメット、防災ずきん | <input type="checkbox"/> 底の丈夫な靴 |
| <input type="checkbox"/> 携帯電話のモバイルバッテリー | <input type="checkbox"/> 厚手の手袋(軍手) | <input type="checkbox"/> 雨具、防寒具、保温シート |
| <input type="checkbox"/> 衣類(上着、下着、靴下) | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ | <input type="checkbox"/> 携帯用カイロ |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ+予備電池 | <input type="checkbox"/> 懐中電灯+予備電池 | <input type="checkbox"/> 筆記用具 |
| <input type="checkbox"/> ビニール袋 | <input type="checkbox"/> タオル、ハンカチ | <input type="checkbox"/> 携帯用トイレ |
| <input type="checkbox"/> アイマスク、耳栓 | <input type="checkbox"/> 衛生用品 | <input type="checkbox"/> 簡易食器(割り箸、紙皿) |
| <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー | <input type="checkbox"/> 石鹸、ドライシャンプー | <input type="checkbox"/> 携帯ナイフ、缶切り |
| <input type="checkbox"/> 生理用品 | <input type="checkbox"/> 歯磨きセット | <input type="checkbox"/> 家族やペットの写真 |

※自分や家族の状況に応じて必要な物は変わってきます。
世帯事情に応じたオリジナルの非常持出品を備えておきましょう。

定期的に点検を行いましょ

- ✓ 賞味期限切れになっていないか
- ✓ ライトやラジオの電池は切れていないか
- ✓ 物品が不足していないか などを確認!



動画で詳しく学べます!

「5分で分かる 災害時の非常持出品」



5. 情報収集手段の確認

●災害時には複数の手段で情報が得られるよう、日頃から使い慣れておきましょう。

ホームページ

ポータル



西宮市ホームページ・西宮市防災ポータル

防災・災害情報を確認
することができます。

URL (ホームページ) <https://www.nishi.or.jp/>
(防災ポータル) <https://www.nishinomiya-bousai.jp/>



にしのみや防災ネット(メール)・ひょうご防災ネット(アプリ)

事前登録必要

災害時などに市から緊急情報
(避難所開設情報など)が配信
されます。

※「にしのみや防災ネット(メール)」はメー
ルアドレスの登録、「ひょうご防災ネッ
ト(アプリ)」はダウンロードが必要です。

難しい場合はわかる人に登録してもらおう!

登録案内 にしのみや防災ネット

メール nishinomiya@bosai.net

右のコードを読み取るか、
上記メールアドレスを直接
入力し空メールを送り返信
メールに記載の手順に従っ
て登録してください



登録案内 ひょうご防災ネット

URL <https://bosai.net/index2.do>

右のコードを読み取るか、上
記URLへアクセスし、「スマー
トフォンアプリはこちら」の
ページに記載の手順に従っ
てダウンロードしてください



緊急速報メール(エリアメール)

登録不要

設定が必要な場合もありますので、詳しくは
携帯電話会社各社にお問い合わせください

緊急情報が緊急速報メールに対応した携帯電話に配信されます。



SNS



Twitter
(ツイッター)

アカウント名 [nishinomiya_shi](#)



Facebook
(フェイスブック)

ページ名 西宮市役所



LINE@
(ライン)

アカウント名 西宮市
ID @miyakko



テレビの @ボタン

データ放送に対応しているテレビでは、「@ ボタン」を押す
ことで、気象情報や災害情報を確認することができます。

ch サンテレビ 3ch
NHK 1ch など



緊急告知ラジオ(さくら FM78.7MHz)

緊急時には自動で電源が入り、防災ス
ピーカー(防災行政無線)と同じ内容を
最大音量で聞くことができます。

販売場所: 市内各所

詳しくは
市のホームページでご確認ください



緊急告知ラジオ



防災スピーカー

大きな音声やサイレンで防災・避難情報等を市民
の皆様に伝達します。放送が聞こえたら、慌てず
にテレビやラジオからの情報収集に努め、落ち着
いて行動するように心がけてください。

防災スピーカーの放送内容を再確認

050-5578-2628 (通話料有料)

この番号に電話すると、放送してから24時間以内
の直近の放送内容を再確認することができます



災害時専用電話

地震・津波・洪水・高潮及び土砂災害等により発生した
災害に関する情報はこちらへ

0798-35-3456

動画で詳しく学べます!

「5分で分かる 災害時の情報収集」



あなたの家庭の防災力チェック

ここまでで地域の災害リスクや自分の取る行動について、学べたと思います。
最後にあなたの防災力をチェックしてみましょう。
チェックの入らない項目があれば改善し、全部にチェックできるようになりましょう。

災害リスクの把握や災害時の行動編



- 宮西町の災害リスクを知っている。
- 地震の揺れから身を守る行動を取ることができる。
- 前もって避難の必要性や避難場所、タイミングを決めている。

日頃の備え編

- 家具の転倒防止対策または配置の工夫をしている。
- 地震発生時に出火防止・初期消火を行うことができる。
- 常に家族1週間分の飲食料をストックしている。
- 非常持出品をすぐ持ち出せる場所に用意している。
- 災害時の情報収集手段を複数用意している。
- 家族や大切な人といざという時の連絡手段を決めている。



地域の助け合い編

- 地域の人といざという時に助け合えるよう、コミュニケーションをとっている。
- 地域の防災活動に参加している。



チェック結果

チェック個数	コメント
全部チェック	あなたの防災力はパーフェクト！その調子を継続しよう！
10個～8個	あなたの防災力はいい感じ！パーフェクト目指して頑張ろう！
7個～6個	あなたの防災力はまずまず！まだまだ改善の余地があるよ！
5個～3個	あなたの防災力はイマイチ！ガイドブックを読んで備えよう！
2個～0個	あなたの防災力はアウト！命を守るために真剣に取り組もう！

地域の防災活動への参加

1. 宮西町の防災体制

宮西町自治会は、阪神・淡路大震災の経験から、災害時に住民が協力し助け合うことができる基盤として、自主防災組織を結成しています。

大規模災害時には、住民の皆様の助け合いが必要不可欠です。いざというときに、**自分自身や大切な人を守るためにも**、日ごろから当地域の防災訓練や地域活動に積極的に参加してください。

2. 災害時の活動

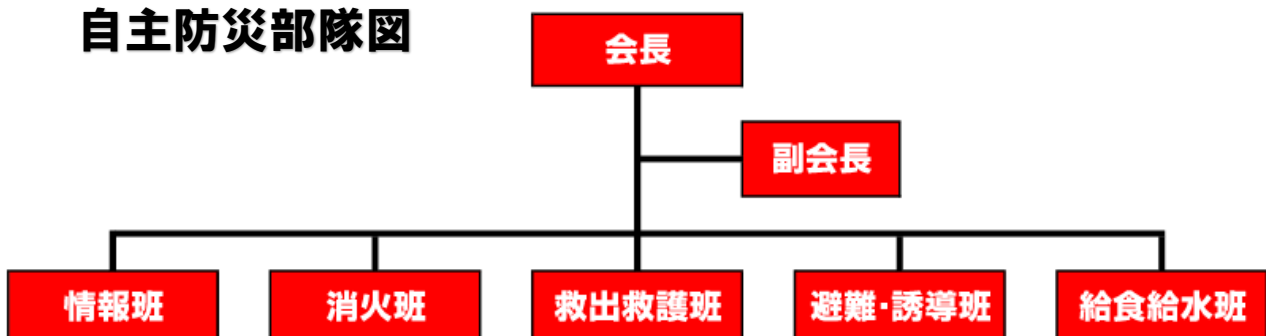
いざという時に隣近所で助け合えることで、災害を乗り越える確率は格段に上がります。



自主防災組織の編成

- 集まったメンバーや、避難場所に集まった方々で防災活動に応援いただける方を募り、組織、体制を確立する。

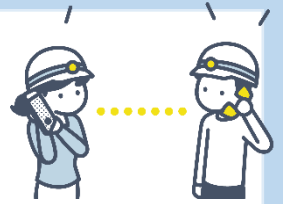
自主防災部隊図



情報班

- 声掛けをして回り、町内の被害状況を収集、伝達する
- 地域住民への災害防止広報
- 外部とのやり取り、調整

**※火災発生や負傷者の情報、高齢者等の安否確認などを中心に
※その他、住民の皆様からの積極的な情報提供もお願いします。**



消火班

- ガス漏れや電気火災への注意喚起の呼びかけ。
※避難の際には必ずブレーカーオフ（通電火災防止）
- 消火器などで初期消火活動。（消防119への通報）

**※皆様は可能ならば消火器やバケツに汲んだ水を玄関先に出していただいたり、
初期消火活動に参加をお願いいたします。**



救出救護班

- 防災資機材を出し、活動の準備。
- 情報班からの情報に基づき、救出に出動。
※救出活動等、若くて力のある人は、是非協力してください。
- 救護用品を準備する。
- 負傷者に応急手当。（**骨折の固定や、止血、負傷部位の被覆**など）
- 重傷者を病院に搬送。



避難誘導班

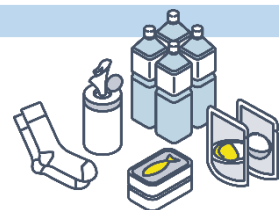
- 避難路の安全を確認したうえで、避難路を誘導。
- 人員の点呼



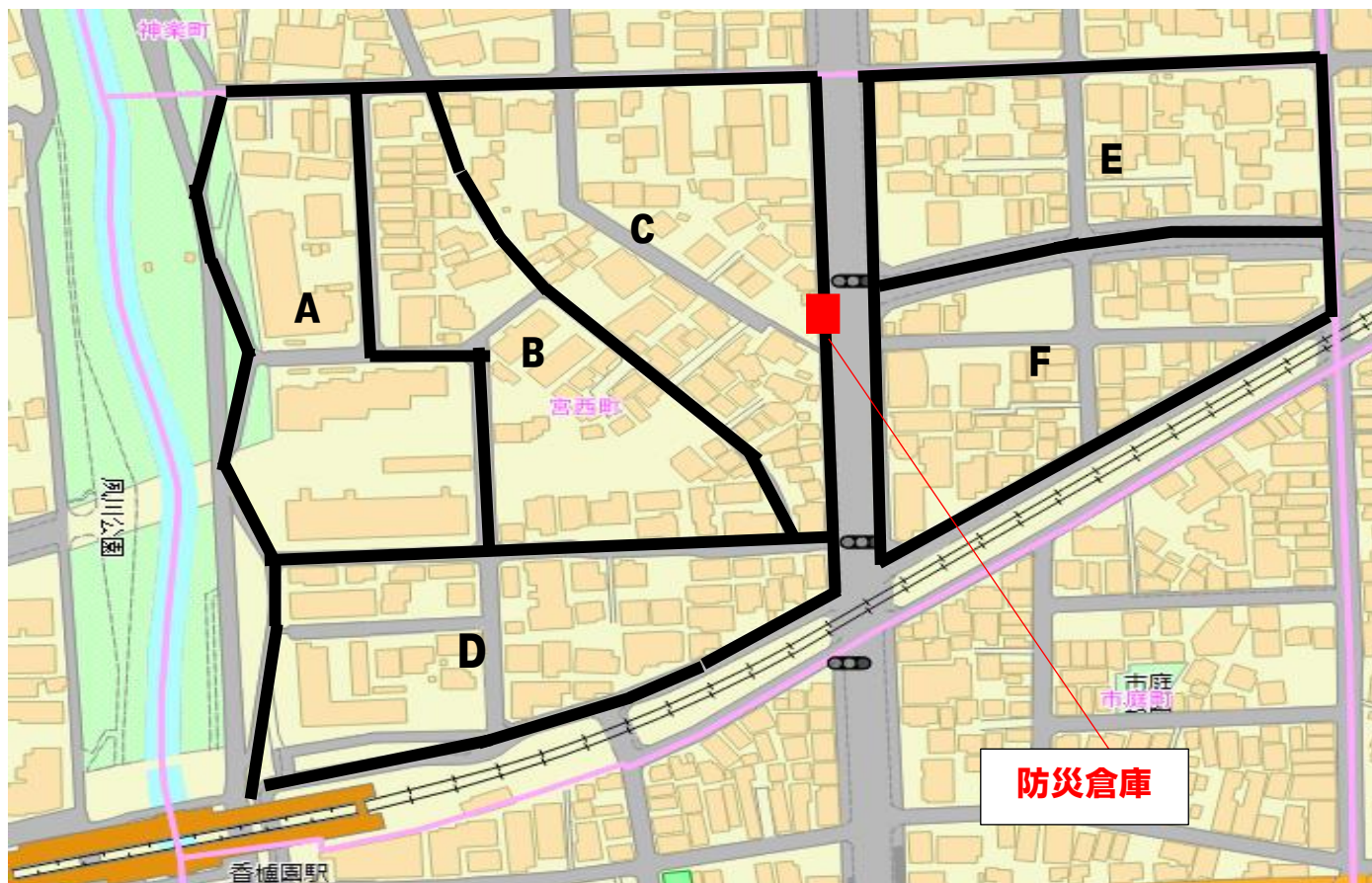
給食給水班

- 他の団体と連携して食料の確保の準備をする。
- 炊出しの実施。

※日頃から各家庭で最低7日分の備蓄もお願いします。



3.災害時の安否確認



- 町を A～F の6ブロックに分ける。
- それぞれの所属の責任者は手分けして、ブロック内の各戸を訪問して安否を確認。各責任者は「状況表示板」を持っておき、安否確認ができた世帯のドア等にはる。
- 確認した内容は火災や要救助者などの状況とともに自治会災害対策本部へトランシーバーで報告する。

※責任者が災害時に活動できるとは限りません。皆さんで協力して行いましょう。



状況表示板 (月 日)		
救助	要	否
無事	人	怪我 人
援助	要	否
水	食料	その他
備		
考		

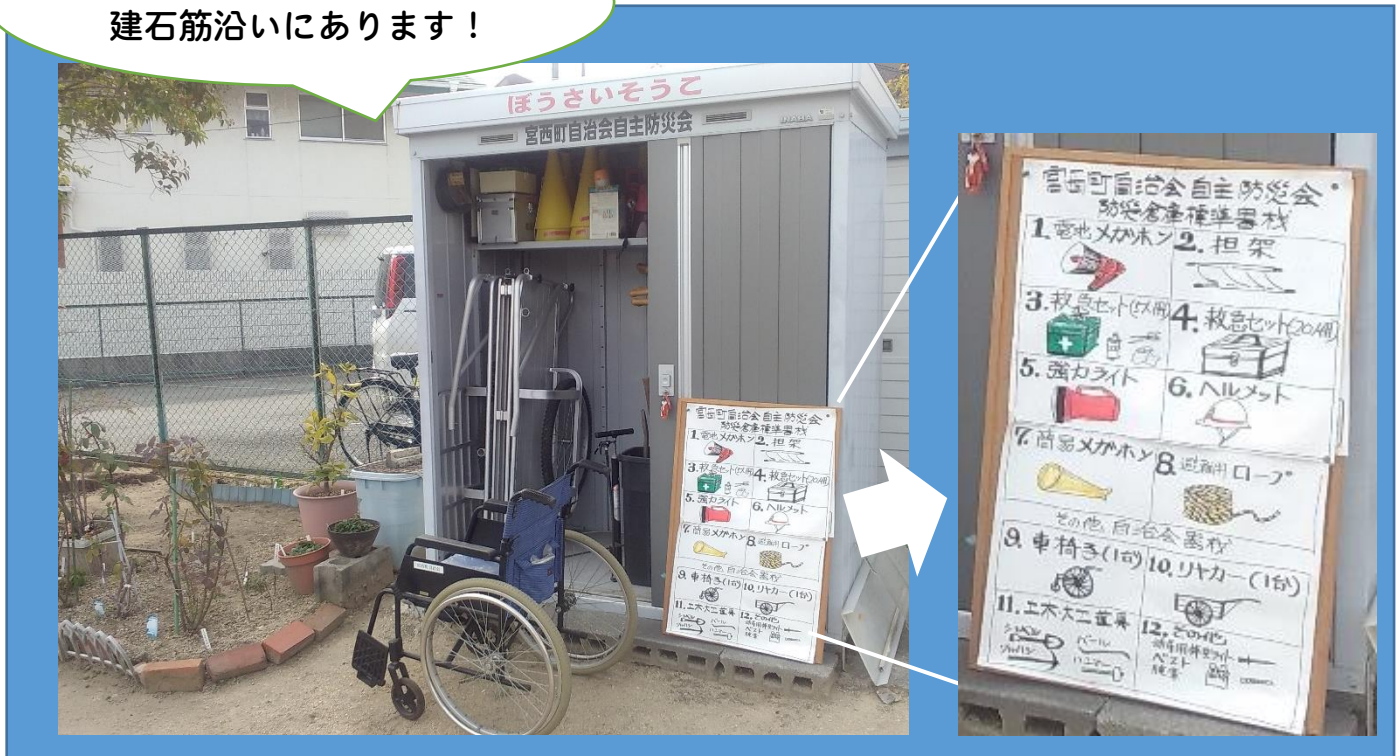
本当に救助が必要な人の
もとに駆け付けやすくな
ります。



4.地域の防災倉庫

宮西町自治会自主防災会では、防災倉庫を管理しています。災害時には、住民の皆様と一緒に活用したいと考えていますので、どんな資機材が備えられているのかご紹介します。災害時に必要になるものばかりですので、強力ライトなど、用意できるものは皆さんも各家庭で備えておいてください。

宮西町10番街区
建石筋沿いにあります！



5.こんなことまで防災に！？

宮西町自治会は、70歳以上の方に「敬老の日」のお祝いを配布させていただいています。その時にご家族の内情をヒヤリングさせていただくことで、災害時の声掛け、避難誘導などに役立っています。他にも様々な顔の見える関係づくりに取り組んでいます。地域活動に参加するなど、皆さんも隣近所の人と積極的にコミュニケーションをとるようにしましょう。

顔の見える関係

仲良くなる、住みやすい街

災害時もみんなで互いに助け合える



地域の活力に！！



マイ避難プラン

災害	避難行動
南海トラフ地震 津波	避難場所 <input type="checkbox"/> 在宅避難 <input type="checkbox"/> その他（ ） タイミング ※津波警報・大津波警報、避難指示
夙川洪水	避難場所 <input type="checkbox"/> 在宅避難 <input type="checkbox"/> その他（ ） タイミング <input type="checkbox"/> 高齢者等避難までに（警戒レベル3） <input type="checkbox"/> 避難指示までに（警戒レベル4）
高潮	避難場所 <input type="checkbox"/> 在宅避難 <input type="checkbox"/> その他（ ） タイミング <input type="checkbox"/> 高齢者等避難までに（警戒レベル3） <input type="checkbox"/> 避難指示までに（警戒レベル4）

いざというときの連絡先

西宮市災害対策本部

0798-35-3456 (災害時のみ)
FAX:0798-36-1990

警察署

(局番なし) 110

消防局

(局番なし) 119

ライフライン

水道	西宮市上下水道局 電話受付センター	受付時間 平日 (8:45 ~ 20:00) 土日祝 (8:45 ~ 17:30)	0798-32-2201
		受付時間外 (宿直室)	0798-32-2271
電気	関西電力送配電 (株)		0800-777-3081
ガス	大阪ガス (株)		0120-7-19424
電話	NTT 西日本	一般電話からは	113
		携帯電話・PHS からは	0120-444-113

災害用伝言ダイヤル 171

災害時には電話がつながりにくくなります。「災害用伝言ダイヤル171」に電話をかけると、伝言の録音や再生ができます。

